

2017年9月7日  
生活協同組合コープみらい

# かいどり コープみらい「コープ貝取店」 9月14日(木)午前9時リニューアルオープン

コープみらい（本部：埼玉県さいたま市、理事長：新井 ちとせ、事業エリア：千葉県・埼玉県・東京都）は、東京都多摩市のコープ貝取店を改装し、9月14日（木）午前9時にリニューアルオープンいたします。

コープみらいでは、組合員・消費者のニーズの変化に応えるため、おいしさ、簡便・即食、健康などをテーマに、各店舗の売り場面積に応じた新たな商品の導入などをリニューアルごとに進めています。

コープ貝取店は2009年にオープンした店舗で、今回のリニューアルでは、少人数世帯が多いエリアである特徴を踏まえ、個食対応商品や簡便・即食商品の強化のほか、環境に配慮した売り場を作ります。

農産では、これまでの改装店舗でご好評いただいているミニトマトバイキングを開始します。また、簡便性の高いカット野菜やカットフルーツコーナーを拡大し、お客様が商品を選びやすい売り場作りを目指します。水産では、オープンキッチンを採用し、店員とお客様がコミュニケーションを取れる環境を作ります。さらに、個食用のお造り・刺身の品揃えを充実させ、水産商品を使用した「魚屋の鮓」も導入します。畜産では、牛肉コーナーを充実させ、黒毛和牛の品揃えを拡大いたします。また、国産米を飼料に配合して育てた「お米育ち豚」をコーナー化します。その他、ノントレー商品を導入し、環境に配慮した商品を販売いたします。惣菜では、冷惣菜商品を拡大し、サラダ商品を集合させた「サラダステーション」と一体化した売り場に変更することで、即食・簡便商品コーナーを確立します。日配では、リーチインケースを導入して消費電力の削減を図ります。グロスアリーナでは、コープ商品（PB）の認知度を高める取り組みとして、「コープクオリティ」商品の集合展開を行います。

また、イートインコーナーを31席に拡大し、店舗で購入されたお惣菜やパンをゆっくり食べて頂けるスペースを提供します。

コープ貝取店では、「おいしさと安心を、うれしい価格で。」を事業目標に、お客様のニーズに合わせた商品を揃え、便利なお店作りを目指してまいります。

店舗の概要につきましては次ページをご参照ください。



ミニトマトバイキング(イメージ)



水産コーナーのオープンキッチン(イメージ)

— コープみらい「コープ貝取店」 店舗概要 —

【所在地】	東京都多摩市貝取3-8
【アクセス】	京王線「永山」駅より徒歩約24分
【電話番号】	042-310-1291
【開店日時】	9月14日(木)午前9時 リニューアルオープンセール:9月14日(木)~9月18日(月)
【営業時間】	午前9時30分~午後10時45分 9月14日(木)のみ午前9時オープン
【定休日】	1月1日
【日商/年商計画】	日商496万円/年商14.9億円
【店長】	吉川 博司(きっかわ ひろし)
【従業員数】	正規10人/パート・アルバイト46人(167時間/月で換算)
【敷地面積】	2561坪(8,468㎡)
【直営売場面積】	430坪(1,421㎡)
【駐車場/駐輪場】	駐車場203台/駐輪場121台 ※他複合施設との共同利用
【商圏人口】	1次商圏(1km)約2.9万人 / 2次商圏(1km~2km)約5.5万人 商圏人口合計約8.4万人

《生活協同組合コープみらい 概要》

【住所】 埼玉県さいたま市南区根岸1-5-5  
【理事長】 新井 ちとせ(あらい ちとせ)  
【組合員数】 339万人(2017年8月20日現在)  
【総事業高】 3,853億円(2016年度)  
【事業エリア】 千葉県、埼玉県、東京都  
【ホームページ】 <http://mirai.coopnet.or.jp/>